

新学期がはじまり、1ヶ月が過ぎました。1ヶ月と言っても、創立記念日やゴールデンウィーク等のお休みも多く、あっという間に感じた人もいるのではないのでしょうか。今月は、新学期最初の定期テストがあります。「あっという間にテスト期間が始まりました！」なんてことにならないように、計画的に勉強を進めていきましょう。



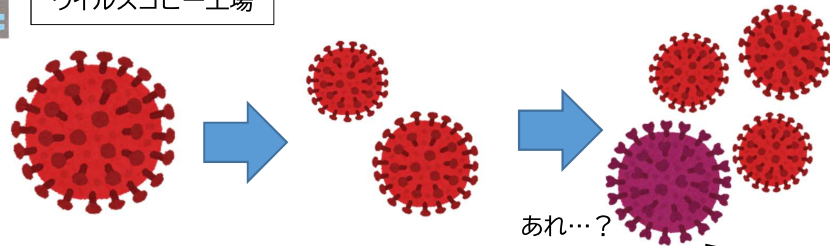
## 新型コロナウイルス

### 変異株(変異ウイルス)ってなに？

「変異」とは、ウイルスの遺伝子情報(設計図)が変化することです。ウイルスは、人間の体の中に入って、自分たちのコピーをせっせと作っています。コピーをまたコピーして、そのコピーをさらにコピーして…

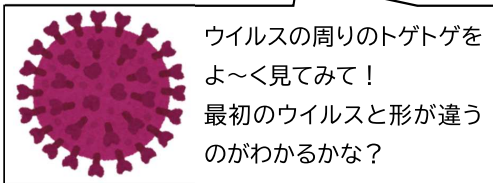


ウイルスコピー工場



あれ…?

このように、コピーを繰り返しているうちに、少しずつ元の設計図と違う部分が出てしまいます。この、これまでと少し違うウイルスのことを、「<sup>へんいしゅ</sup>変異株(変異ウイルス)」と言います。



#### ※「<sup>へんいしゅ</sup>変異種」と「<sup>へんいしゅ</sup>変異株」、なにが違うの？

「変異株」は、コピーしていくうちに誤差がうまれること。それに対し「変異種」は、ただの誤差ではなく、なんらかの別の遺伝子情報が加わって新しい設計図でつくられる別のウイルスのこと。今回は、コピーの過程で生まれた一部の誤差で、新しい遺伝情報が加わったわけではないので、「変異株」となります。

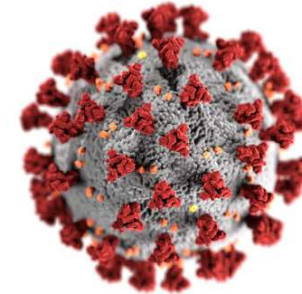
では、今話題になっている変異株は、どこの設計図が変わってしまったのでしょうか？

## スパイクタンパク質の変異

「スパイク」という言葉を聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？スパイク靴の、<sup>とげ</sup>棘のような靴底を思い浮かべる人も多いのではないのでしょうか。

ここでいう「スパイク タンパク質」とは、ウイルスの表面にあるトゲトゲした部分のことです。スパイク靴が地面にしっかりと食い込むように、ウイルスもこのトゲトゲの部分で人間の細胞にくっついたり、細胞の壁を壊して細胞内に侵入したりします。

今話題となっている変異株では、このスパイクタンパク質に変異がみられています。そのため、これまでのウイルスよりも感染しやすかったり、体内でウイルスが増えるスピードも速いので重症化しやすかったりします。



スパイクタンパク質

このトゲトゲを使って、人間の細胞にくっついたり、細胞の壁を壊して細胞の中に侵入したりします。

今回の変異株ではこの部分が、より人間の細胞にくっつきやすく変異！

神奈川県では、5月初旬までに陽性者の8割が変異株に置き換わる予測…。

#### 子供の重症化リスクは？

現時点では、2歳以上の子供において重症化する割合は大人と比べると少ないようです。みなさんはまだ若いので、重症化する危険は低いということになります。**しかし、みなさんの周りの人たちはどうでしょうか？**おじいちゃんやおばあちゃん、またご両親や兄弟姉妹でも持病を持っている人は重症となってしまう危険が高くなります。また、自分の家族に高リスクの人がいなくても、街中ですれ違う人たちの中には、重症化リスクの高い家族を持つ人たちもたくさんいます。

自分の身だけでなく、周りの人たちの健康を守るためにも、感染対策は継続しましょう。

#### 普段からできる対策は？

基本的な感染予防策は、変異株であってもこれまでと同様に、

- ・3蜜の回避
  - ・マスクの着用
  - ・手洗い、手指消毒
- が有効です。

4月の保健だよりに記載した「本校での新型コロナウイルス感染症対策について」の項目をもう一度読み返し、学校内でも私生活においても、基本的な感染予防策を正しく実施していきましょう。